

やまもり通信 5 vol.69

今年もゴールデンウィークがやってきました。
早くみんなですでかけられる日がきてほしいな。



【加子母の風景】大きくて香の強い朴の花。柔らかい葉が風になびきます。



ちかくのいいもん
関西のお店

彩都やまもり
東濃ひのきのピアス

東濃ひのきのかんな屑や積み木、木曾ひのきの風呂湯の玉に続き
今回は東濃ひのきで作った可愛いピアス・イヤリングをご紹介します。

このピアスやイヤリングは積み木と同じく伊勢神宮の式年遷宮の御
用材にも使われている岐阜県加子母（かしも）の東濃ひのきのウッド
チップを使い、ひとつ一つ心をこめて手作りされたもので同じ形や色
のものはない世界に一つだけのオリジナル商品となっています。

どちらも一点 600 円。彩都やまもりにございますのでご来場の上
ご手にとってご覧ください。通販もしておりますのでお気軽にお問
合わせください。



彩都やまもり
大阪府箕面市彩都栗生南1丁目17-26 TEL:072-739-6046
営業時間:9:00~17:00 定休日:毎週火曜日

ふるさとから こんにちば
山崎のお店

奥飛騨酒造

奥飛騨酒造は今からちょうど300年前の享保5年に、馬瀬川と益
田川に挟まれた一年中水の豊かな当地で創業し、それ以来伝統を守
りながら酒造りをしています。

「お酒造りで使用する、お米と酵母はだれでも同じものを手に入れ
ることが出来ます。そこに水と造り手（蔵人）の想いをこめるとその蔵
でしか造ることが出来ないお酒となります。飲んだ時に思わず出る「旨
い」の一言が聞きたくて蔵人一同丹精込めて酒造りをしています。（杜
氏 後藤克伸）」

また当店敷地内には資料館があり、いつでもご見学ができますの
で下呂にお寄りの際にはぜひお越しください。（駐車場有、大型車輛
も駐車可）



受付時間：9：00～17：
00、平日はもちろん休日
でも案内人がいる限り受け
ますので、お気軽にお問
合わせください。（見学：無料）
大吟醸、吟醸酒、純米酒、
にごり酒、米焼酎、麦焼酎
など 各種、試飲ができます。

奥飛騨酒造
岐阜県下呂市金山町金山1984
TEL:0576-32-2033
<https://www.okuhida.co.jp/>

OKB公式 Instagram アカウント

OKB公式 Instagram アカウント
地域の名所や美しい景色などを「OKB公式 Instagram ア
カウント」で紹介しています。Instagramを通してちょっとした
旅行気分を味わってみませんか？

OKB 大垣共立銀行

彩都やまもり ふとふと日記

これから流行るかも!? 「ひのきのバードツリー」

彩都やまもりにて販売している岐
阜のひのきの丸太。いすとしてもサ
イドテーブルとしても使えて、いろ
んな使いかたができるのですが、新
しい使いかたをされている方が!!!

その方はコドリコンゴウインコ
ちゃんを飼っていて、このひのきの
丸太を使ってインコちゃんのお遊び
場「バードツリー」をつくられたそ
うです!丸太を土台に木の枝を組み
立てたり、木端を積み上げたりして
すごい立派なバードツリーができあ
がっていました。

インコちゃんもかなり気に入ったようでご機嫌な様子♡中々かごに
戻らないぐらいのお気に入りだそうで、鳥を飼われている知人の方から
どこで買ったの?と聞かれたりしているそうです。

鳥を飼っている方はぜひ試してみてくださいね。



<今月のギャラリー案内> 彩輝館ギャラリー

「岐阜の陶磁器 美濃焼に触れる」を案内しています。

【期間】4月1日(木)~5月31日(月)

陶磁器の中で、最も私たちの日常生活に溶け込んでいる「美濃焼」。普段何気なく使っている食器の多くが、実は「美濃焼」なんです。有田焼や益子焼など特徴がはっきりとわかる陶器と違い、美濃焼は色、形が多様で「特徴のないのが特徴」と言われるほど。ギャラリー内でも期間中、定期的に入れ替えて様々な美濃焼を展示しています。



《焼き物豆知識》美濃焼の歴史

美濃焼の歴史をさかのぼると1300年以上も前、古墳時代になります。朝鮮半島から伝えられた「須恵器」と呼ばれる器で、東濃地方の地形や地質がこの須恵器を焼く半地下式や地下式の穴窯を造るのにすごく適していたんですね。平安時代になると「灰釉陶器（はいゆうとうぎ）」と呼ばれる釉薬をかけた焼き物が作られるようになり、貴族や寺社など身分の高い人を中心に広がっていきました。庶民にも美濃焼が使われるようになったのは鎌倉時代。釉薬をかけない「山茶碗（やまちゃわん）」の登場でした。そして戦国時代に地上式の大窯（おおがま）が考案され、「天目茶碗（てんもくちゃわん）」や釉薬のかかった皿、すり鉢などが量産されるようになったことで、全国各地へ広く流通することになります。その後も、美濃焼は長い歴史の中で少しずつ趣や風合いを変えながら人々の生活に深く根付いてきました。伝統を継承しながらもその時代にあった新感覚を取り入れてきた美濃焼だからこそ、いつまでも愛され続けているのかもしれない。



山茶碗(下石西山2号窯出土、土岐市美濃陶磁歴史館蔵)

《彩都やまもり今月のイベント》

◆オンラインセミナー「おうちでアロマヨガ教室」を開催します。

コロナによる外出自粛でなまりがちな体をヨガでリフレッシュしませんか？
【日時】5月30日(日)9:00~10:00/6月16日(水)10:00~11:00
※要事前申し込み
【場所】Zoom【料金】各回1000円(ひのきのアロマオイル付き)
【講師】Yoga Universe 原田弘子先生

【お問合せ】彩都やまもり(TEL:072-739-6046)

※最新情報は随時、彩都やまもり HP (https://yamamori.site) や facebook でご確認ください。



やまもりHP



やまもりfacebook

関西発⇒ 活動の中心板

●大阪府人会会長に寺岡龍彦氏、関西府人連合会会長に中島紀子氏が内定

今年度、役員改選期を迎えた大阪府人会と関西府人連合会はこのほどそれぞれ正副会長会を開き(新型コロナウイルスの感染拡大の影響で電話会談)、会長人事等を協議しました。

その結果、大阪府人会は寺岡龍彦氏(東神電気社長)の留任(3期目)、関西府人連合会は中島紀子氏(顧問(中島工務店社長・関西府人企業交流会会長)の昇格を内定しました。

6月8日(火)に開催予定の総会で正式に決定し同日付で就任します。任期は2年で2023年6月開催の総会までとなります。

また大阪府人会と関西府人連合会の会長代行の徳田昭憲氏の留任も内定しました。

大阪府人会役員(案)

- 会長 寺岡 龍彦
会長代行 徳田 昭憲
副会長 野田 邦雄
副会長 中村 勇雄
副会長 長谷 遵
副会長 宮崎 誠司
副会長 岩崎 雅明
副会長 辻 祥光
副会長 岩佐 雅史
副会長 鳴海 剛史
(事務局長兼務)
監事 新美 弘
監事 伊藤 浩史
最高顧問 山幡 一雄

*小山八重子氏は顧問に就任予定です。
なお関西府人連合会の副会長他の人事は現在調整中です。

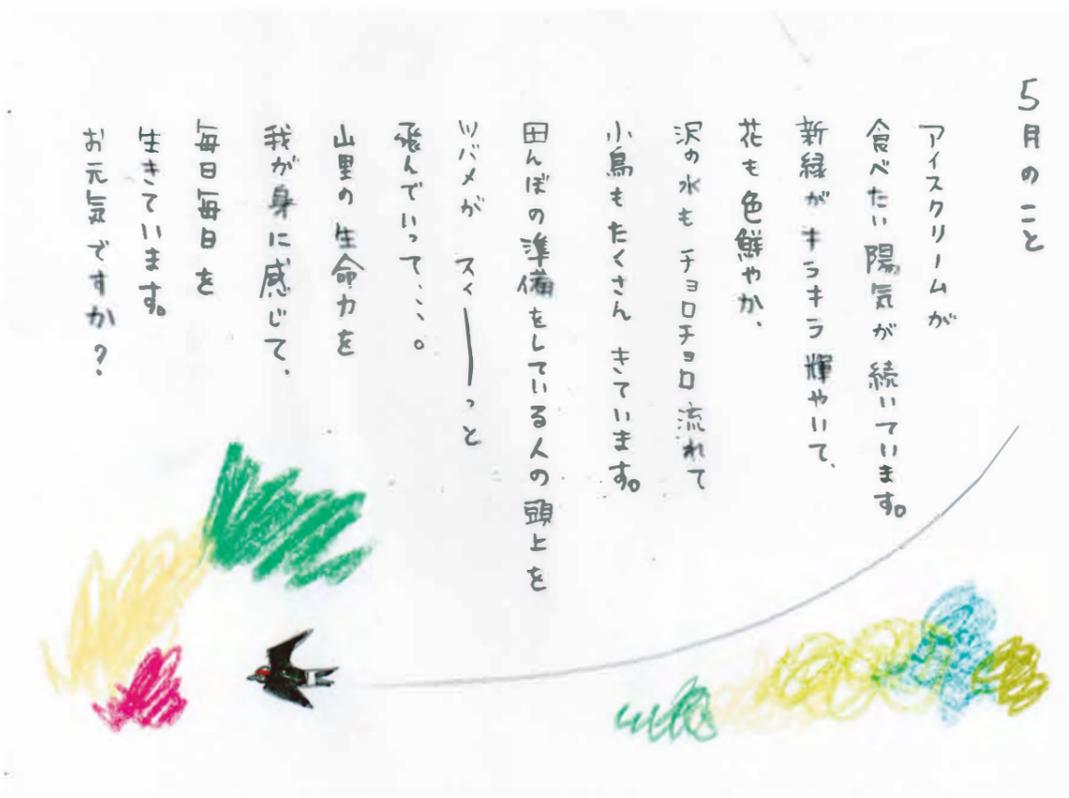


寺岡龍彦氏



中島紀子氏

本間希代子 絵描きイラストレーター 名古屋生まれ。加子母に移住して24年目。古楽器奏者の夫と娘と日々バタバタと加子母ライフを楽しんでいます。アトリエ玉手箱 http://tebakoj.jp



加子母の人 山守日記 4 第62回 八卦見とまじない

前回は、御山守11代 内木彦七の技障子張りをご紹介しましたが、今回も意外な特技を一つ、ご紹介いたします。真面目で几帳面な印象の彦七さん。実はなんと「古い・まじない」が特技だったんです。近所の人たちは小さな事件が起こると彦七のもとを訪れては占ってもらったようです。

●まじないで病気を治す
彦七は「おこり」という病気を「足形まじない」を使って落とすのが得意でした。おこりというのは、体に震えがきて高熱や頭痛を発する病気で、現在では土着マリアの一種と考えられています。
●当たると八卦、当らぬも、...
明和8年2月15日のこと。善九郎の妻が息子の丑之助のことやってきました。「丑之助の素行が悪く、時々人の物をかすめ取って周りを困らせている。将来、お咎めを受けることにならないか心配だ。」とのこと。彦七が占ると「よして咎め等



【文責本間】
参考文献：山村の人・家・こきあい―江戸時代のがしも生活① 太田尚宏著 徳川林政史研究所発行
隣人を慰めたり、今から260年近く前に生きていた彦七と加子母の人々が身近に感じられる『御山方御用并所持日記』。人はいづの時代も変わらないものかもしれない。

